更新 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：株式会社　アウルクリエイティブ　本社工場

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念及び経営目標を社内で掲示・情報を共有し経営者は会社のあるべき姿を従業員に説明し共有し実践している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の規程を整備し、掲示板等で、法令遵守の重要性を周知している。 ・特に法令遵守の重要性を認識するため、定期的に研修を実施し、従業員への啓発を行っている。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性を発信している。 ・不公正競争行為の禁止を含む行動規範を整備し、明文化している。 ・仕入先等との取引に関し法令遵守の重要性を認識する為、社員に教育及び周知を実施している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・安全衛生担当者がSDGs管理業務を兼任し推進しており、自社の事業活動が社会・環境に及ぼす正と負の影響（可能性）を把握している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許、商標、著作権などの侵害排除については、知的財産に関する社内間での情報共有運用により知的財産の保護に取り組んでいる。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・紙情報は施錠保管し、電子情報へのアクセスパスワード等は担当者以外知りえない体制としている。情報管理の徹底漏洩防止対策を実施している。 ・外部委託先（協力会社）の定期訪問を行い、品質管理を徹底するとともに情報漏えいリスクの低減を管理し取り組んでいる。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・経営者、従業員、顧客、取引先に対し、ホームページ、社内掲示物で情報開示を行うなど、友好的な関係構築に取り組んでいる。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認等の活動に取り組んでいる。倫理面では適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について経営者及び全従業員への認識を共有し、共に教育に取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・次期事業の創出も踏まえ、将来的な観点からの後継者の指導・育成・対策に取り組んでいる。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・「熊本労働局職業安定部」の「従業員採用選考手引き」を基に、面接時から採用後、差別しない体制・運営を徹底している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全管理担当者を置き、安全確認を実施している。 ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・躾）行い、確認を実施している。 ・入社時及び定期的な安全教育を実施している。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員に対して面談、人事評価表を基に適正な人事評価を実施している。 ・各種法規の理解を深め、従業員（正社員・契約社員・パートタイマー）の公正な待遇を行うようにしている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・勤怠管理の徹底を図り、時間外労働削減に向け、改善活動からの業務効率化を推進するなど、働き方改革への取組みを実施している。 ・有給休暇について取得奨励日を設定し、取得を推進している。 ・少子高齢化社会へ対応するため、再雇用制度・産休・パパママ育休・介護休暇の制度を運用している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・職務や役割に応じ、外部研修への参加・通信教育等の受講機会を提供を実施している。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・従業員が心身ともに健康を維持できるように健康増進の取組みの促進や交通事故等の注意喚起を実施している。 ・良好な職場環境作りや部下の能力開発など、適切なマネジメントを実施できる管理職を育成するための教育を実施している。 ・会社負担による健康診断を年1回全従業員実施、保健師さんとの健康相談を実施している。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・多様な人材がそれぞれの事情の中で活躍できるよう、職場環境や制度を整備している。（育児休暇、介護休暇制度整備済み） ・昇進や昇格などに、人種、性別などの違いによる差別的待遇は行っていない。 ・障がい者雇用を継続して行っている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・全従業員へマスク着用徹底・社内消毒液設置の他、自社で飛沫防止パーテーションを製作し設置し感染対策を実施している。 ・web会議やweb営業活動の推進を行い一部実施している。 ・日常的な、換気、消毒、机の間隔など整備、実施を行っている。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●									8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

更新 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：株式会社　アウルクリエイティブ　本社工場

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物処理を適正に実施している。 ・法令で規制されている有害物質を把握し、適正な使用に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを使用してエネルギー使用量を把握しており、LED灯使用の徹底、休憩時間の消灯を実施している。 ・工場内の使用蛍光灯をLED灯に変更している。エアコンの温度設定管理とオフィスの節電に努め、電力使用量、燃料等の削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・炭削くんを活用してCO2排出量を把握し、自社の温室効果ガス排出量の削減に向けて取り組んでいる。 ・自社納品配送時のルート見直しや配送回数の削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・設置予定建築物の温度上昇抑制を図る目的で、緑のカーテンを毎年夏場に設置している。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・マイバッグ、マイボトルを持参するようにしている。 ・弊社は製造業の為、資材入荷時の梱包資材等の発生抑制や資源利用の削減、再利用に取り組むとともに、環境に配慮した製品を購入するよう取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・ポスターを貼り、「節水」意識の啓蒙等の実施している。汚水等は浄化槽設置し処理後排出を施している。水資源の質と量の保全に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・有害化学物質等の管理を徹底し、外部に漏れ自然への悪影響を及ぼさないようにしている。 ・梱包資材等の再利用を通じて生物多様性保全に配慮している。 ・紙の無駄使いを減らし、再利用用紙を使用するようにしている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・マイバック、マイボトルを持参するように取り組んでいる。 ・環境に配慮した製品を購入し、海洋汚染の防止削減に貢献している。												12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・徒歩や自転車で通勤するように推進している。 ・ハイブリッド車を導入している。									9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

更新 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：株式会社　アウルクリエイティブ　本社工場

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・製品・ｻｰﾋﾞｽの提供時に想定されるﾘｽｸを検討し対策を行っている。 ・製品の安全性の確保の為に、品質管理担当部署を配置している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・特定求職者雇用に際し、掲示物には見やすい大きい文字を使用している。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・地元の企業が生産した熊本県産の原材料を使用した消毒液等を使用するようにしている。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域課題解決型の学習講座を受講するようにしている。 ・環境や福祉イベントなどに従業員の家族で参加するように取り組んでいる。 ・地域のお祭りへの参加、協賛金を寄付している。 ・会社周辺道路のごみひろいを月1回実施している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・事業所において、防災備蓄や防災グッズを常備している。 ・従業員にハザードマップを周知させ、避難行動や避難所の確認を行っている。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・地域での担い手としての認識を持ち、地域消防団に加入者（従業員）が地域で火災等が発生して招集の際は帰宅し、活動に参加するように取り組んでいる。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・全従業員に対しSDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 ・社内で研修会や勉強会を実施して、SDGsに関する情報を従業員と共有し、SDGsへの意識が浸透している。（年に2回実施）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・熊本ポリテクセンターに行き説明会を行って県内の若者の雇用を行っている。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17
			25	25																		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。